

# 「大條家ゆかりの茶室物語」

監修: 山形大学 永井康雄教授 (建築史)  
協力: 山元歴史民俗資料館



## 仙台藩の茶の湯文化を伝える貴重な文化財

秀吉から拝領の言い伝えに聞わらず、藩祖政宗以来歴代藩主に重んじられた仙台藩における茶の湯文化・歴史の流れを伝える茶室として文化財的価値は非常に高い。随所に意匠を凝らした書院風茶室として数少ないすぐれた遺構と言える。仙台藩の上級家臣の家には茶室があったが、残存するのはここだけで、大変貴重である。

(出典) 2016年 月「大條家ゆかりの茶室の保存と活用を願う会」設立趣意書

(出典) 2017年 (平成 年) 2月7日河北新報「山元町文化財、仙台藩家臣・大條家ゆかりの茶室/大震災で被害/修復手付かず」

2017年8月 山元「いい茶」組

